

配点 大問1 10点 大問2 10点 大問3 24点 大問4 36点 大問5 20点

目標点 70点

5 久保田 淳「藤原俊成」
設問自体は平易。慣れることが重要。時間配分はしっかり考える必要あり。

配点 大問1 25点 大問2 25点 大問3 25点 大問4 25点

目標点 50点

難問も多く昨年よりも、難しくなった。取るべき問題をしっかりとることが重要。

得点すべき問題 大問1 1・2・4 大問2 全て 大問3 1 大問4 1

小問＝易しいと思いがちだが、今年であれば問3の中央値・平均値と問5の
作図は、易しくはないので、ここで焦らないことが必要

2 関数の典型的な出題が多く、きっちり得点したい。

問3 座標を文字で置き、方程式に持ち込む典型的なパターン。

3 昨年に続き円がらみの平面図形からの出題。問3は、私立校入試ではよく
出されるパターンだが、慣れていないと難しく感じる問題。

4 例年通り空間図形からの出題。今年の問2、問3は、条件を満たす点で作る
図形の面積、体積を求める問題だが、どういう形になるのかのイメージも
難しく難易度が高い。

配点 大問1 20点 大問2 40点 大問3 40点

目標点 55点

語数が大問2・3合わせて昨年より430語増えた。読読量が必要。

I BのQ2の正答率が低い。単語スペルミスや冠詞の付け忘れなどに注意。

2 象形文字や二進法を用いた暗号について
一進五ツルツル二進法といふような進法ツリ合ひ、等牛問題。難易度及同
い。

スピーディーに問題进行处理する練習が必要

3 物語文 Ellenとホストファミリーについて
ホームステイしていた少女と受け入れていた家族の別れについて。
比較的読みやすい。意味の知らない単語は会話の流れから考える。

難易度の標記 A: 易しい(全問正解したい) 目安→正答率80%以上
B: 標準(落とせない) 目安→正答率79~60%
C: やや難問(合否を分ける問題) 目安→正答率59~40%
D: 難問(1問でも出来ればよし) 目安→正答率39~11%
E: 超難問(できなくても気にしない) 目安→正答率10%以下

2024目標点 英数国175+理社175=350
目標内申 62/65